

総務大臣 高市 早苗 様

令和元(2019)年台風第19号災害に係る
特別交付税に関する要望書

令和元(2019)年12月6日

栃 木 県

要 望 書

10月12日の台風第19号に伴う大雨については、栃木県内14市町に大雨特別警報が発表され、河川のはん濫、浸水、土砂崩れ等が各地で発生し、4名の方が犠牲になったほか、13,000棟を超える床上・床下浸水等の住家被害が生じるなど、甚大な被害をもたらしました。

この災害により、河川、道路、砂防等の公共土木施設、農地、農業用施設、林道等の農林業施設、社会福祉施設、学校等の文教施設等に被害が及ぶとともに、膨大な災害廃棄物が発生するなど、被害は極めて深刻なものとなっております。

政府においては、この災害を激甚災害に指定するとともに、災害復旧事業の早期着手に向けた速やかな災害査定の実施など、その迅速かつ柔軟な対応に感謝申し上げます。

現在、県及び市町では、被災者の生活支援や各種インフラの復旧等に全力をあげて取り組んでいるところですが、緊急を要し欠かすことができない財政需要が多額に上っております。

つきましては、被災地域の早期復旧・復興や被災者支援など、必要な財政需要に的確に対応できるよう、特別交付税の措置について特段の御配慮を賜りますよう、よろしく願いいたします。

令和元(2019)年12月6日

栃木県知事 福田 富一

栃木県議会議長 早川 尚秀

栃木県市長会長 佐藤 栄一

栃木県町村会長 古口 達也